

2026年3月期 第1四半期(FY2025 1Q) 決算概要

2025年8月4日

千代田化工建設株式会社
(証券コード：6366)



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

説明者



代表取締役 社長
太田 光治



代表取締役専務執行役員 CFO
出口 篤

AGENDA :

- 1.ハイライト
- 2.損益計算書
- 3.バランスシート
- 4.受注高・受注残高

Appendix

CFOの出口です。

本日は決算説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。
2026年3月期第1四半期決算の概要について、資料に沿って、ご説明申し上げます。

1. ハイライト

業績

- ◆ 純利益は、前年同期比で増益。
国内外の手持ち案件が概ね想定通りに進捗し、通期予想に対して順調なスタート。
前年度に続いて、完成工事総利益率は堅調に推移

米国・ゴールデンパス LNGの状況

- ◆ 新JV体制下での第2/第3系列の契約改定について、顧客と基本合意（2025年6月）。
最終合意に向けて調整中。
今後、新たな納期・コストを踏まえて、速やかに採算の見直しを実施予定

受注

- ◆ 中東の石油・石油化学関係のEPC案件を受注。
国内では、先端素材、蓄電池、医薬品設備の建設工事、CCS事業に係るFEED案件
等を受注

まず、右下2ページ、「1. ハイライト」をご覧ください。

1点目は、当第1四半期における「業績」についてです。
国内外の手持ち案件が概ね想定通りに進捗し、通期予想に対して順調なスタートとなりました。純利益は、前年同期比で増益となりました。
完成工事総利益率も前年度に続いて、堅調に推移しています。

2点目は、「ゴールデンパスLNGの状況」についてです。
本プロジェクトに関しましては、本年6月に新しいジョイントベンチャー体制下での第2/第3系列の契約改定について、顧客と基本合意しました。
現在、最終契約の締結に向け、顧客と調整中です。
最終契約締結後、新たな納期・コストを踏まえて、速やかに採算の見直しを実施する予定です。

3点目は、「受注」の状況に関してです。
当第1四半期において、中東の石油・石油化学関係のEPC案件を受注しました。国内では、先端素材、蓄電池、医薬品設備の建設工事、CCS事業に係るFEED案件等、順調に受注を伸ばしています。

2. 損益計算書

(単位：億円)

	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減	FY2025 通期予想	進捗率
完成工事高	1,170	905	△266	3,700	24%
完成工事総利益	108	94	△14	340	28%
完成工事総利益率	9.2%	10.4%	+1.1pt	9.2%	
販売費・一般管理費	△44	△43	1	△180	24%
営業利益	64	51	△13	160	32%
営業利益率	5.4%	5.6%	+0.2pt	4.3%	
経常利益	55	70	16	190	37%
純利益 ^{*1}	40	64	24	150	42%
為替レート（円/米ドル）	161	145		145	

1 完成工事総利益 内訳	分野	FY2024 1Q	FY2025 1Q
	エネルギー	61	68
	地球環境	48	26
	合計	108	94

*1 親会社株主に帰属する四半期純利益

続きまして右下3ページ、「2. 損益計算書」をご覧ください。

当第1四半期の実績を表の濃い水色の列で、前年同期対比の増減を、その右列にお示ししています。

通期予想を 右端から数えて2列目、通期予想に対する進捗率を その右列にお示しています。

当第1四半期の完成工事高は**905**億円です。

利益に関しては、完成工事総利益は**94**億円、営業利益は**51**億円、経常利益は**70**億円、純利益は**64**億円となり、各利益において業績予想に対して高い進捗率となっており、順調な出だしとなりました

なお、欄外に注釈をいれておりますが、完成工事総利益の分野別の内訳は、エネルギー分野が**68**億円、地球環境分野が**26**億円となりました。

3. バランスシート

(単位：億円)

	2025年 3月末	2025年 6月末	増減		2025年 3月末	2025年 6月末	増減
流動資産	4,373	4,099	△273	流動負債	4,095	3,757	△338
現金・預金等	1,533	1,492	△41	営業負債*3	3,384	3,169	△215
営業資産*1	322	331	9	工事損失引当金	284	250	△34
JV持分資産*2	1,539	1,359	△180	固定負債	260	257	△3
固定資産	238	232	△6	純資産	255	317	62
総資産	4,610	4,331	△279	負債・純資産	4,610	4,331	△279
				自己資本	237	299	62
				自己資本比率	5.1%	6.9%	+1.8pt

*1 営業資産 = 受取手形・完成工事未収入金及び契約資産 + 未成工事支出金

*2 JV持分資産 = ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金

*3 営業負債 = 支払手形・工事未払金 + 契約負債 (未成工事受入金)



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

4

次に、バランスシートをご説明します。
右下4ページのスライドをご覧ください。

左の表の一番下、総資産は、前年度末比**279**億円減少し、**4,331** 億円となりました。
 資産・負債の各項目の金額については、手持ち案件の進捗に伴う増減はありますが、それ以外では大きな変動はありません。

また、右の表にて示しておりますとおり、自己資本は、前年度末比**62** 億円増加し、**299** 億円、自己資本比率は**6.9%**となり、こちらも前年度末と比べて数値が上昇しました。

4. 受注高・受注残高

(単位：億円)

	FY2025 1Q 受注高	2025年6月末 受注残高
エネルギー分野	981	5,885
地球環境分野	347	1,821
合計	1,328	7,706

【受注残高 主要案件】

	1,000億円 以上	500億円 以上	100億円 以上
エネルギー分野	カタール NFE LNG	米国 ゴールデンパスLNG 中東 石油・石油化学関係	国内 LNG受入設備
地球環境分野	---	---	バイオ医薬品原薬製造設備 先端素材 生産設備 硫化リチウム大型製造装置 医薬品製造設備*

* 千代田エクスワンエンジニアリング（国内グループ会社）受注案件

続きまして、右下5ページ「4. 受注高・受注残高」をご覧ください。

受注高につきましては、中期経営計画に沿った受注戦略の展開により、**1,328億円**と好調な結果となりました。

具体的には、海外における中東の石油・石油化学関係のEPC案件、国内における先端素材、蓄電池、医薬品設備の建設工事、CCS事業に係るFEED案件が主な受注案件となります。

受注残高の主要案件はスライド下部の表をご覧ください。

Appendix

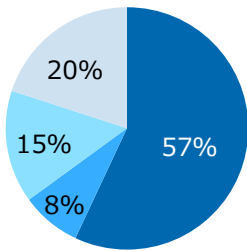
右下7ページ以降はアペンディクスとして完成工事高・受注高・受注残高の内訳および業績推移に関する資料を掲載しておりますので、ご覧ください。

以上で、決算概要の説明を終わります。

Appendix
完成工事高 内訳

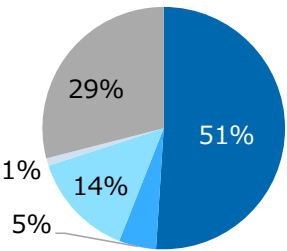
(単位：億円)

分野別



エネルギー	586
■ LNG・その他ガス関係	513
■ 石油・石油化学	73
地球環境	319
■ 医薬・生化学・一般化学関係	140
■ 環境・新エネルギー・インフラ・その他	179
合計	905

地域別

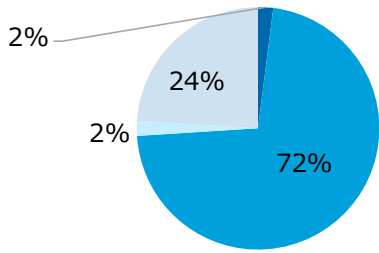


■ 中近東・アフリカ	466
■ 北中南米	49
■ アジア・オセアニア	123
■ その他海外	5
■ 日本	263
合計	905

Appendix
受注高 内訳

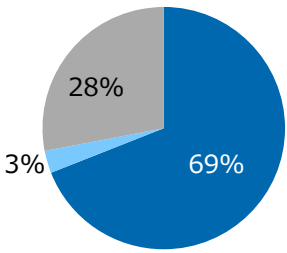
(単位：億円)

分野別



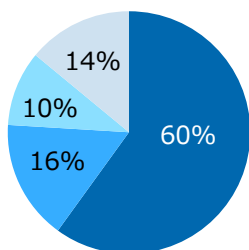
エネルギー	981
■ LNG・その他ガス関係	26
■ 石油・石油化学	955
地球環境	347
■ 医薬・生化学・一般化学関係	24
■ 環境・新エネルギー・インフラ・その他	323
合計	1,328

地域別



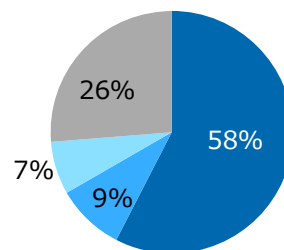
■ 中近東・アフリカ	913
■ 北中南米	4
■ アジア・オセアニア	35
■ その他海外	1
■ 日本	376
合計	1,328

分野別



エネルギー	5,885
■ LNG・その他ガス関係	4,633
■ 石油・石油化学	1,251
地球環境	1,821
■ 医薬・生化学・一般化学関係	760
■ 環境・新エネルギー・インフラ・その他	1,061
合計	7,706

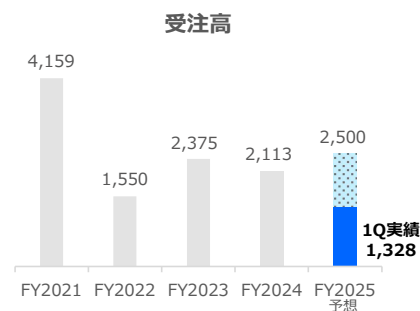
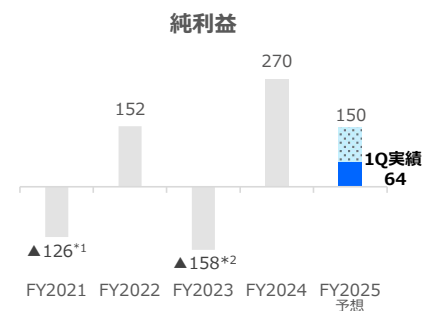
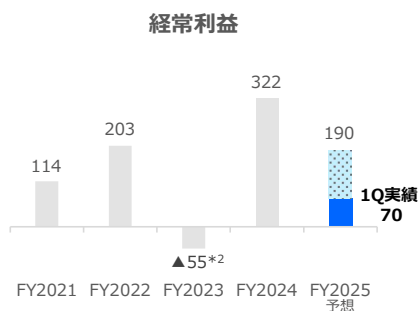
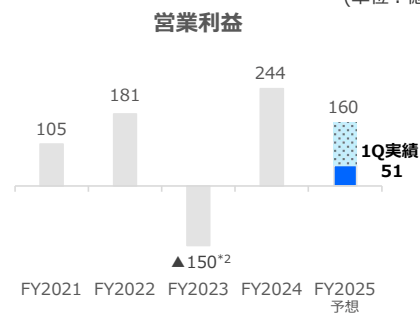
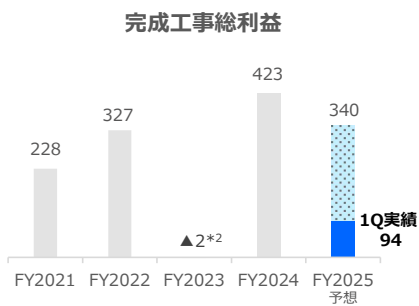
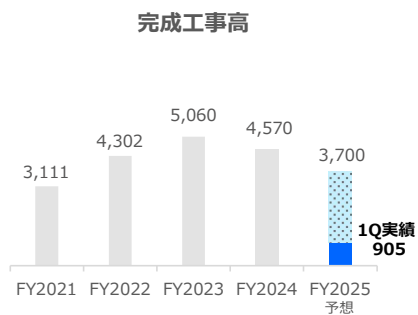
地域別



■ 中近東・アフリカ	4,417
■ 北中南米	681
■ アジア・オセアニア	563
■ その他海外	7
■ 日本	2,037
合計	7,706

Appendix 業績推移

(単位：億円)



*1 特別損失 ▲204億円含む (顧客との和解等によるプロジェクト関連損失)

*2 ゴールデンパスLNGプロジェクトに関連する追加費用 ▲370億円含む



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

この資料には、事業戦略・本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

千代田化工建設株式会社
総務部 IR・広報・サステナビリティ推進セクション
E-Mail : ir@chiyodacorp.com



© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

